

# 次期システム説明会

**2015年10月から  
eお菓子ねっと次期システム稼働**

**(第二部 詳細説明資料)**

2015年03月

- 2-1 新規データ・フォーマット
- 2-2 ガイドラインの紹介
- 2-3 次期システムでの主な留意点
  
- 3-1 導入支援機能の紹介
- 3-2 導入支援機能(利用シーン)
- 3-3 利用申請
  
- 4-1 次期システム注意点

(1) 新規データ・フォーマットの提供 (現行:「V1」 新規:「V2」)① レコード構成の変更

「補足 2-①」

現行のヘッダー明細分離型(256桁)を **ヘッダー明細一体型(1200桁)**に変更し、システム開発上、簡単な構成に変更した  
 伝送サイズの拡大「**2.3~4倍**」⇒**次世代インターネット手順への移行を推奨**

明細数	①	②	③	④	⑤	⑥
現行フォーマット「V1」	512	768	1024	1280	1536	1792
新規フォーマット「V2」	1200	2400	3600	4800	6000	7200
倍率 (発注)	2.3	3.1	3.5	3.8	3.9	4.0

② 新規データ・フォーマットの紹介

「補足 2-②」

- ・ 発注データ (返品通知データ)
- ・ 出荷報告データ (在庫予定/受領データ)
- ・ 請求明細データ (支払明細データ)
- ・ 販売報告データ (1ヘッダー5明細型)

### ③ データ内容チェックの強化

- 不整合データが発生すると、現在でも、日々の業務に影響を与える
- 新規フォーマットでは、必須・属性クリアー等のデータチェックを強化している
- **重症エラーになると、「コントロール→トレーラ単位」で、データ破棄される**  
⇒ 相手に届かなくなり、エラー対応に、手間と時間がかかる
- 「エラー発生メール」 (事前にメルアド登録) ⇒ センター処理結果照会で確認
- **「重症エラー内容」 ⇒ 「データ破棄」** (エラーメールあり)
  - 送信元／送信先／直接送信先コード: 取扱データ未登録の時
  - 数字属性チェック: 定義桁数に数字以外が指定されていた時
  - 必須項目チェック: 数字はゼロエラー、半角・全角文字は全スペースエラー
  - 単項目／関連項目チェック: 日付・時間、関連項目間で不整合がある時
- **「軽症エラー内容」 ⇒ 「注意メッセージ」** (エラーメールなし)
  - 共通部の(データ種、送信元、送信先)がコントロールレコードと不一致である
  - レコード件数、伝票枚数、合計金額、明細件数が不一致である

## ④ 新規データ項目の追加

「補足 2-③」

取引の利便性を図る為に新規項目を追加する

- 下請法への対応 : 伝票表示区分／内容、支払期限(発注時)
- 伝票レス取引への対応 : 出荷報告データの項目追加
- 請求書レス取引の対応 : 請求・支払の明細データ化
- 日本語表示対応 : FAX発注の日本語化、利用の簡便性

## ◇ 日本語文字の利用の注意事項 ◇

- 日本語文字は、**相対で問題がないかを確認して使用すること**  
(相手が、FAX発注受信先、新規フォーマット対応受信先であること)  
(相手が現行フォーマットの場合、届け先名等を全角文字で指定すると半角スペースに変換されます)
- 漢字データは、**拠点別データ種毎**にセンターに利用漢字コードを登録すると自社の利用漢字コードに変換して受信することが可能。(未登録:S-JIS)  
(もし、**変換不能な漢字**の場合は、“?”文字でセットされます)

## ⑤ 卸発注伝票No.の桁拡張

「補足 2-④」

- ⇒ 卸売業側ニーズが高い為、**6桁を8桁** に拡張する（相対運用）  
 （卸売業が8桁で発注する場合は、新規フォーマット「V2」に移行すること）
- ⇒ 現行フォーマット「V1」にも、「予備欄2桁」追加して、「2桁+6桁」で、8桁をインターフェースします。

新規：発注（卸発注伝票No.8桁）

⇒

現行：発注（予備欄2桁+卸伝票No.6桁）

## ・ &lt;フォーマット変換対象&gt;

	新規→新規	新規→現行	現行→新規	現行→現行
発注・返品通知	◎	○	×	△
入庫予定・受領	◎	○	○	△
出荷報告(直送)	◎	○	○	△

⑥ 取引先コード関連の項目追加

「補足 2-⑤」

- **<一次店・二次店・届け先コード>**  
影響が大きいので、現在の統一 取引先コード利用を継続する  
(※一次店コードの指定が必須となります)
- **<三次店・チェーン店コード>**  
日次運用の利便性を高める為、統一取引先コードに加えて、  
送信元のプライベートコードまたはGLNコードの利用も可能とする
- **<一次店名・二次店名・届け先名・三次店名・チェーン店名・住所・電話番号>**  
日次運用の利便性を高める為、半角(英数カナ)、全角(漢字)の使用を  
項目単位に選択可能とする

⑦ 請求明細／支払明細データの新設

- **請求書レス取引**の促進を図る為に、明細単位の請求明細／支払明細データを新設する  
但し、 現行の請求データと支払データとは**相互変換はしない**為、  
新規フォーマット同士のデータ交換となる

### (2) データ・ガイドラインのご紹介

「補足 2-⑥」

- **共通事項** : 共通的な項目定義他を記載
- **発注データ** : 項目内容説明および使用例(返品通知)
- **出荷報告データ** : // (入庫予定／受領他)
- **販売報告データ** : //

※ データのガイドラインを明記して、  
既存・新規データ項目の理解度アップと使用の適正化を図る。



### (3) 伝票ガイドラインのご紹介

「補足 2-⑦」

- **菓子統一伝票の適用範囲、伝票の規格**
- **菓子統一伝票の記入要領**
- **菓子統一伝票の印刷・供給・切換**
- **菓子統一商品コードの採用**

※ 現在の菓子統一伝票マニュアルを改訂して、既存・新規データ項目も含めて、  
菓子統一伝票への標記方法例を明記して、標準化を図る。





### (1) 現行フォーマット[V1]と新規フォーマット[V2]間のデータ連携 「補足 2-⑧」

- ・ 「**現行**⇔**現行**」 ⇒ **データチェックとフォーマット変換は行わない**
  - ・ 「**現行**⇔**新規**」 ⇒ **フォーマット変換と新規フォーマットでのデータチェックを行う**
  - ・ 「**新規**⇔**新規**」 ⇒ **新規フォーマットでのデータチェックを行う**
  - ・ 「エラーが発生した場合」
    - ⇒ **センターからのメールにて、エラー発生を知る(メルアド事前登録)**
    - ⇒ **送信元で、「センター処理結果照会」で、エラー内容を確認する**
- ※ 送信先では、エラー状況はわかりません。

### (2) 現行フォーマット・データ継続企業への影響 「補足 2-⑨」

- ・ 「**現行フォーマット継続企業**」でも、**事前の対策が必要な場合がある**  
(EDIの企業の過去1ヶ月のEDIデータを調査して、現在でも「**データの不整合**」が発生している場合には、**エラー内容と対応策**を、事前に郵送にてご案内します。
  - ⇒ 「**2015年4月～2015年12月迄**」にご対応下さい。

## 導入支援機能とは・・・

新規フォーマット[V2]導入後のトラブル※を未然に防止し、よりスムーズな切替を支援する機能です。(対象データ種:発注/出荷報告/販売報告)

※導入後、考えられる主なトラブル例

- ・ 新規フォーマット「V2」で送信 → データチェックエラー → データ未達！
- ・ 新規フォーマット「V2」で受信 → 自社システム取込エラー！ 等

### ① 送信側支援機能

#### (a) エラーチェック機能

- ・ 作成した新規フォーマットデータのエラーチェック
- ・ エラー結果の確認(CSVファイルのダウンロード)

#### (b) 新規→現行フォーマット変換機能

- ・ 作成した新規フォーマットデータを、現行フォーマットに変換し取得
- ・ 現行フォーマット利用の相対企業様への送信内容を事前に確認

### ② 受信側支援機能

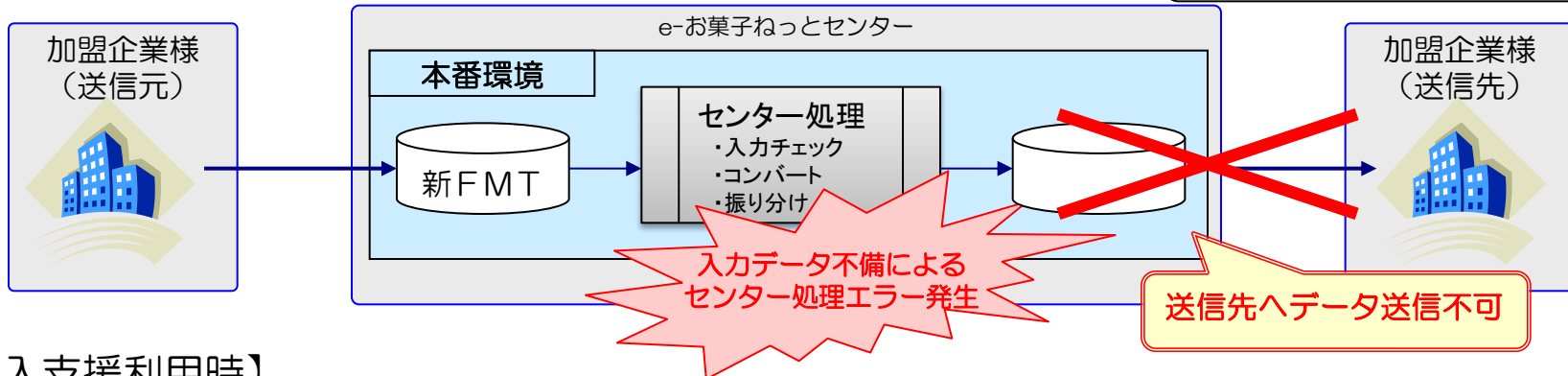
#### (a) 現行→新規フォーマット変換機能

- ・ 受信済の現行フォーマットデータを、新規フォーマットに変換し取得
- ・ 自社システムへの取込テストに利用可能

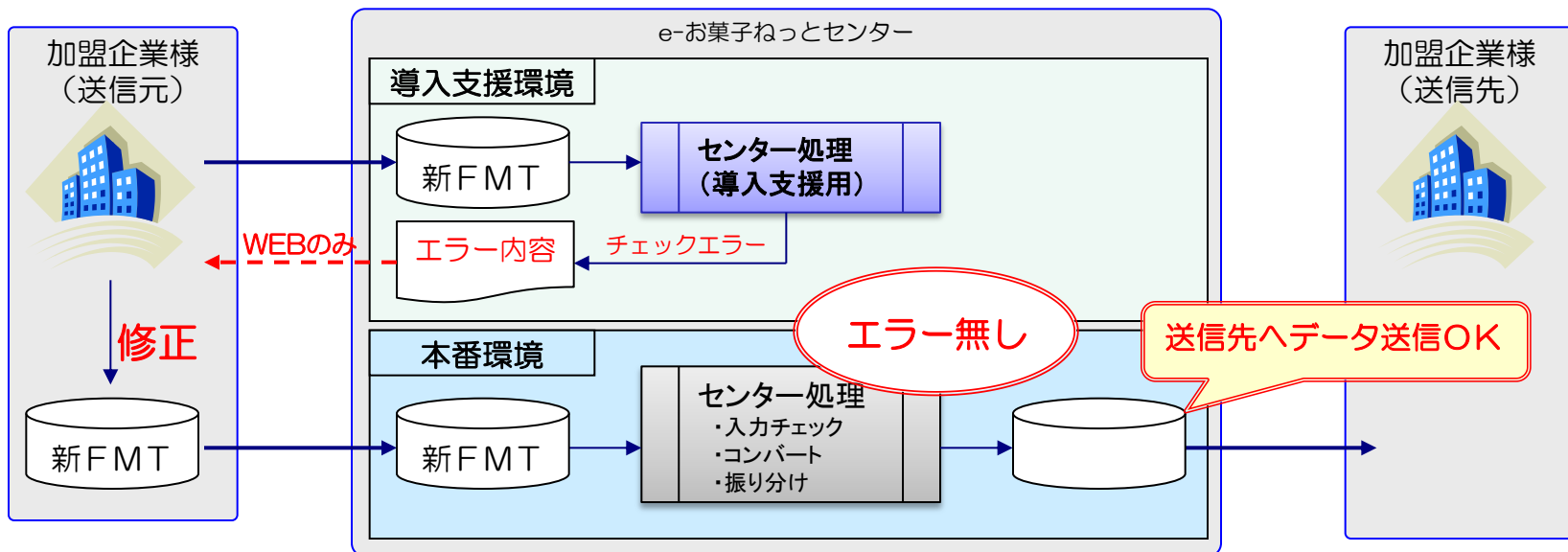
## ① 現行→新FMT切替前に、自社で作成した新フォーマットデータを検証したい場合

### 【本番切替時のトラブル例】

→ : 契約形態に応じた通信方法  
- - - : WEBのみ



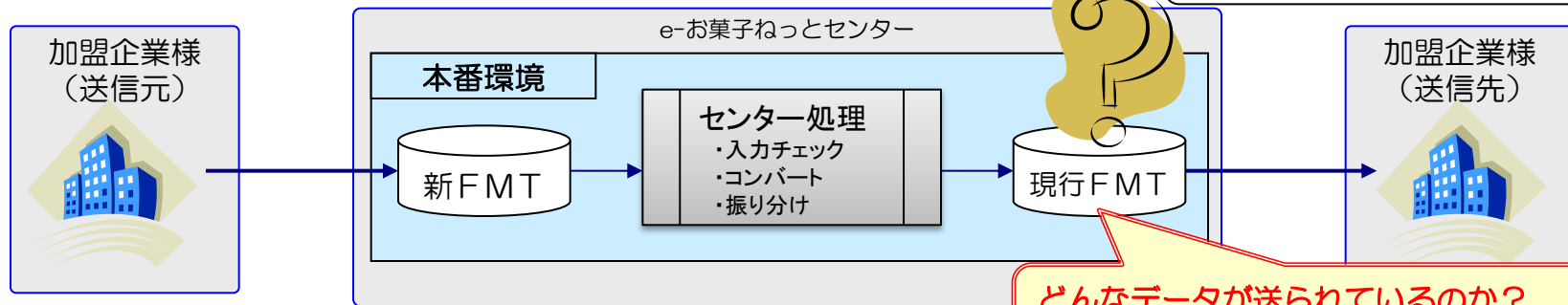
### 【導入支援利用時】



## ① 作成した新規フォーマットデータが、現行フォーマット利用企業様へ向けて どのようなデータに変換・送信されるか、事前に確認したい場合

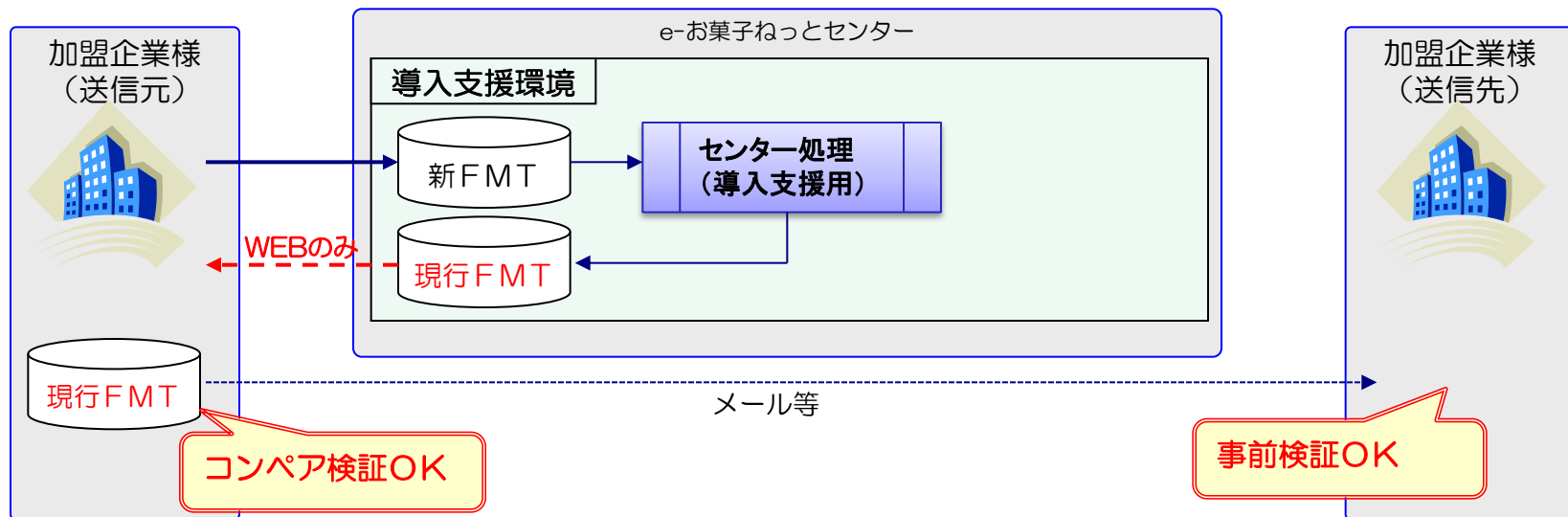
【本番切替時のトラブル例】

→ : 契約形態に応じた通信方法  
- - - : WEBのみ



どんなデータが送られているのか？  
 送信先企業様システムで本当に問題なし？

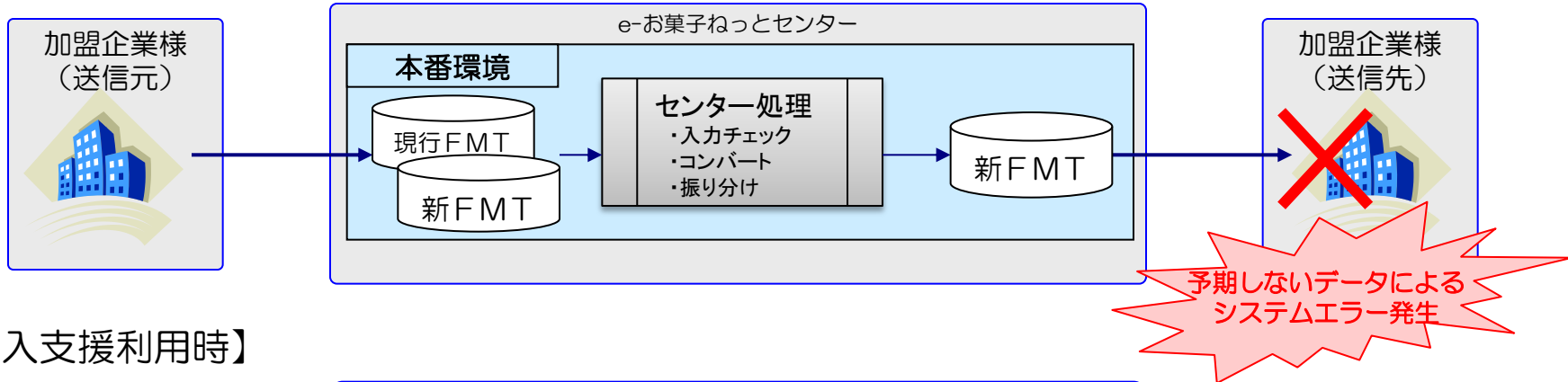
【導入支援利用時】



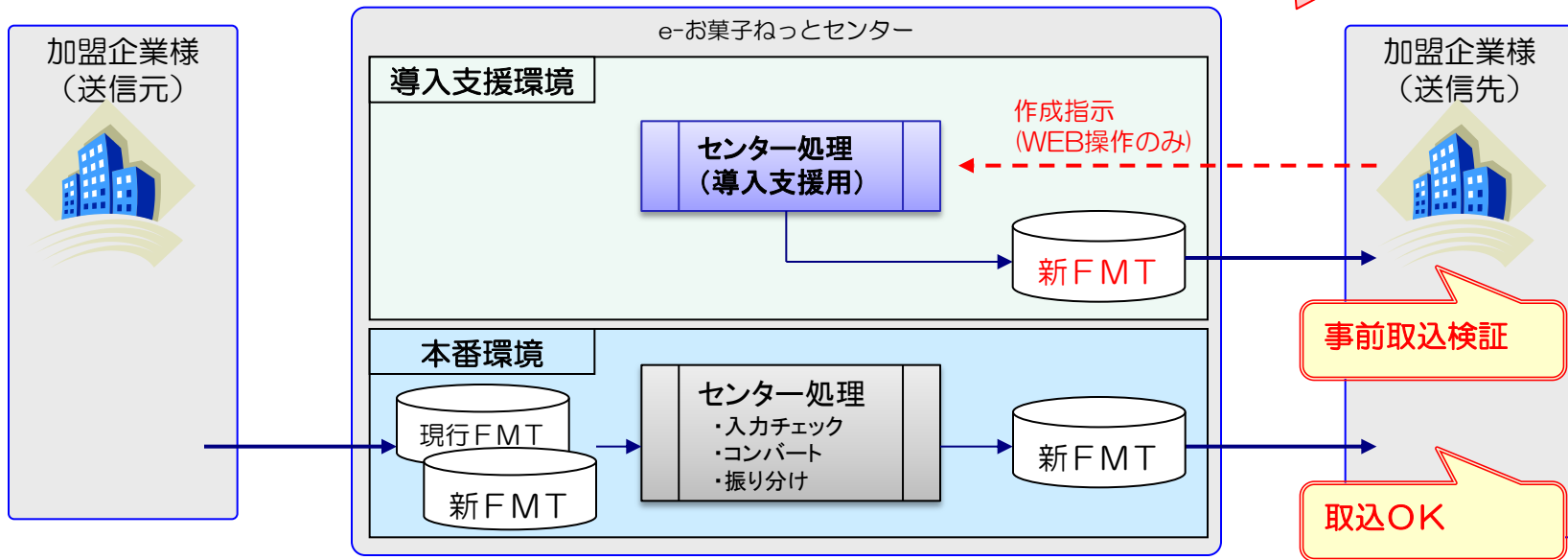
## ① 旧新切替前に自社システムに新フォーマットデータを取り込みたい場合(その1)

### 【本番切替時のトラブル例】

→ : 契約形態に応じた通信方法  
→ : WEBのみ



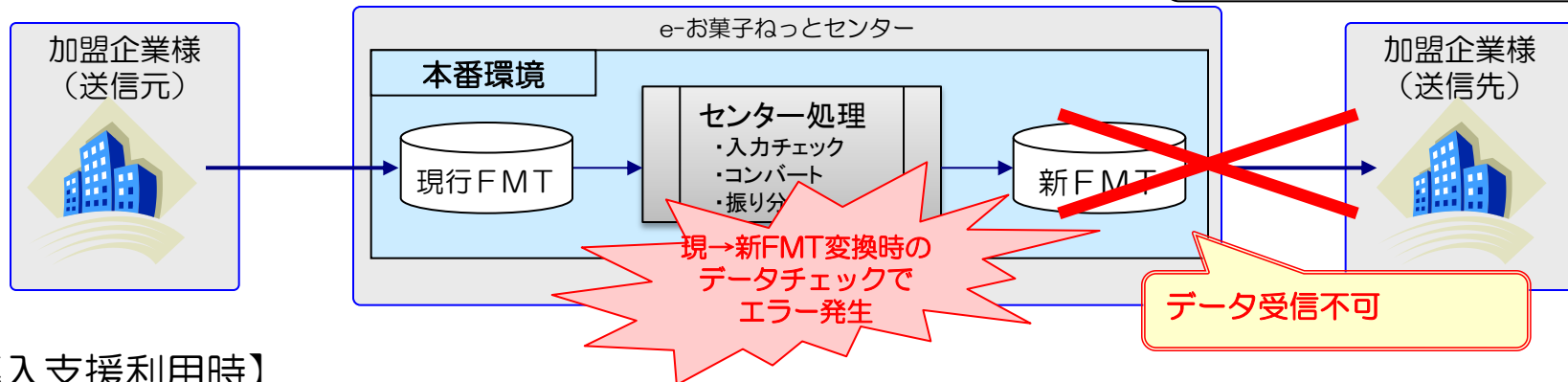
### 【導入支援利用時】



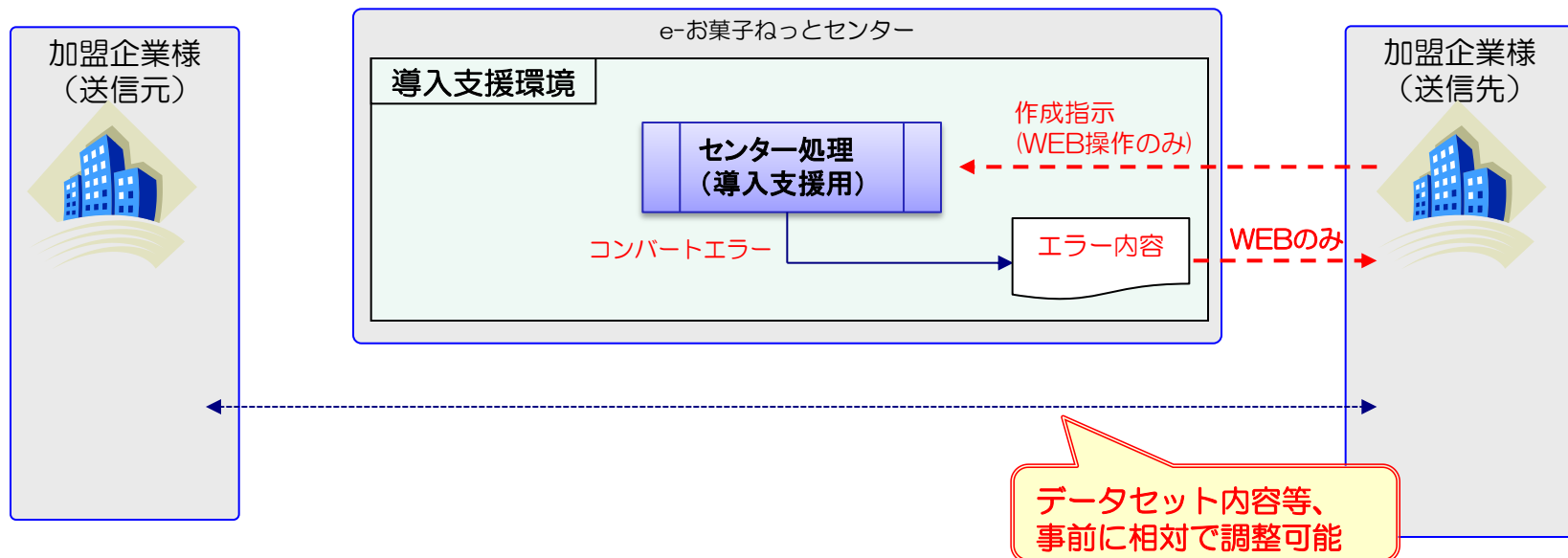
## ① 旧新切替前に自社システムに新フォーマットデータを取り込みたい場合(続き)

### 【本番切替時のトラブル例】

→ : 契約形態に応じた通信方法  
- - - : WEBのみ



### 【導入支援利用時】



### ① 利用申請

- ・ 「e-お菓子ねっと」接続申込書にて申請  
（新規フォーマットへの切替時には接続申込書が必要となります。  
切替申請と同時に導入支援機能の利用申請をお願いします。）

### ② 料 金

- ・ 無 料

### ③ その他

- ・ 本機能の利用には、WEB2008画面へのログインが必須となります。

次期システム稼働後、加盟企業様にご利用する際にいくつか注意点があります。  
 ※抜粋。詳細資料は後日ホームページに掲載予定。

### ① 次世代通信手順

手順	送信	受信	認証
ebXML	特になし	・センターが起動局となる ①業務スケジュール受信不可 ②サービス時間(3:30~24:30)内、常に受信できる環境構築が必要	サーバー認証 + クライアント認証
JX	特になし	①1通信1ファイルのみ受信 →受信漏れに注意 (通信ソフトの仕様確認)	サーバー認証 + ベーシック認証
AS2	サービス提供無し(ご利用不可)		





③ 未通信メールボックスの移行

- 次期システム稼働時、以下のメールボックス(通信定義)は移行されない。

(a) 過去1年間(2014年10月～)、通信実績無し

※1年以内に新規登録したメールボックスは移行

(b) 旧データ種(01:発注等)

- 移行外のメールボックスの取引先に対してセンターで受信した場合  
**センタ処理エラー(重症エラー)**となる
- 自社利用のデータ種は、WEB2008画面より確認可能

画面ID:x.8.2.2 取扱データ一覧

取引先照会画面 ユーザID:XXXXXXXX  
ユーザ名:-----+-----1-----+-----

---

エラーメッセージNNNNNNNNNNNNNN  
メッセージNNNNNNNNNNNNNNNN

取引先コード XXXXXXXX 取引先社名 NNNNNNNNN1 NNNNNNNNN2 NNNNNNNNN3

	予約 状況	予約適用日	取扱 有無	データ種別名	送受信 区分	種別	文字コード 区分	エラー通知		取扱開始日	取扱停止日
								1	2		
<input type="button" value="詳細"/>	NN	YYYY/MM/DD	N	XX:NNNNNNNN	NN	NNNNN	XXXXXX			YYYY/MM/DD	YYYY/MM/DD
<input type="button" value="詳細"/>	追加	2014/06/01		03:発注	送信	J×	2:JIS			2014/06/01	
<input type="button" value="詳細"/>	削除	2014/06/01	■	13:入庫予定	受信	全銀T	2:JIS	■	□	2011/01/01	2014/06/01
<input type="button" value="詳細"/>	切迫	2013/12/21		14:受領	送信	e b XML	2:JIS	□		2013/12/21	
				:							

### ④ 適用クライアント(PC)環境

- ・ windows7以降をサポート対象とする。
  - ※windows xp sp2以前 : WEB画面に接続不可、サポート対象外
  - windows xp sp3 : WEB画面に接続可、サポート対象外
- ・ 適用ブラウザは、InternetExplorer 9~11 とする。
- ・ ブラウザの画面サイズは「1280×1024」 とする。
  - 1280×1024未満の場合、横スクロールが発生する場合有

### ⑤ 現行システムからの廃止事項

- ・ データ種 72/77 : 配信分割マスタ更新/結果データ  
82/87 : 運用状況照会データ/結果データ
- ・ 現行漢字オプションレコードの廃止(エラーとせず、データ破棄のみ)



e-お菓子ねっと